

みずほCustomer Desk Report 2023/04/20号(As of 2023/04/19)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	134.14
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	134.00	1.0977	147.08	1.2430	0.6736
SYD-NY High	135.14	1.0983	147.85	1.2474	0.6741
SYD-NY Low	133.96	1.0918	147.07	1.2393	0.6690
NY 5:00 PM	134.73	1.0957	147.62	1.2441	0.6714

	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	33,897.01	▲ 79.62	日本2年債	▲0.0400%	0.0000%
NASDAQ	12,157.23	3.81	日本10年債	0.4700%	0.0000%
S&P	4,154.52	▲ 0.35	米国2年債	4.2459%	0.0450%
日経平均	28,606.76	▲ 52.07	米国5年債	3.7022%	0.0227%
TOPIX	2,040.38	▲ 0.51	米国10年債	3.5899%	0.0133%
シカゴ日経先物	28,580.00	▲ 110.00	独10年債	2.5030%	0.0350%
ロンドンFT	7,898.77	▲ 10.67	英10年債	3.8550%	0.1090%
DAX	15,895.20	12.53	豪10年債	3.4940%	0.0040%
ハンセン指数	20,367.76	▲ 282.75	USDJPY 1M Vol	10.64%	▲0.24%
上海総合	3,370.13	▲ 23.20	USDJPY 3M Vol	10.54%	▲0.02%
NY金	2,007.30	▲ 12.40	USDJPY 6M Vol	10.62%	0.01%
WTI	79.24	▲ 1.66	USDJPY 1M 25RR	▲1.64%	Yen Call Over
CRB指数	275.02	▲ 3.91	EURJPY 3M Vol	10.41%	0.03%
ドルインデックス	101.97	0.22	EURJPY 6M Vol	10.64%	▲0.01%

東京	東京時間のドル円は134.00レベルでオープン。オープン直後は134円ちょうどを挟んだ推移となるも、米長期金利上昇を受けて仲値後に134.30近辺まで上昇。午後に入っても英3月消費者物価指数への警戒感からじりじりと上昇。発表された内容は市場予想を上回り、ポイント買いに吊られた円売りでドル円は134.73まで上昇し、134.68レベルで海外に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、134.68レベルでオープン。米金利の上昇を背景に底堅く推移し、一時135.14まで上昇する。その後、実需の売りも入りつつ調整し、結局134.68レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のドル円は134円台前半でスタート。英3月CPIが予想を上回った結果を受け、ポンド円の上昇をサポートにドル円も上昇。その後、「日銀が4月決定会合でのYCC修正に慎重的な意見が広がる」とのヘッドラインが伝わると円売りが強まり、1ヶ月ぶりに135円台を付ける。しかし、心理的節目での利食いの売り等から反落し134.68レベルでNYオープン。オープン直後はじり安で推移し134.30付近まで下落するも、米金利の反転上昇に追随する形で反発し134.85まで値を戻す。午後は地区連銀経済報告(バージュブック)が公表され、雇用の伸びや、物価上昇率の鈍化などが明らかになったが、影響は限定的。134.70付近を挟んだレンジが続き、134.73レベルでクローズ。一方、海外市場のユーロドルは1.09台後半でスタート。狭いレンジでの推移が続いたが、米金利がじりじり上昇する中下落し、1.0932レベルでNYオープン。朝方はユーロが買い戻され1.0979まで反発し、買戻し一服後は再び1.0950付近まで反落。午後は横ばいでの推移が続き、1.0957レベルでクローズ。

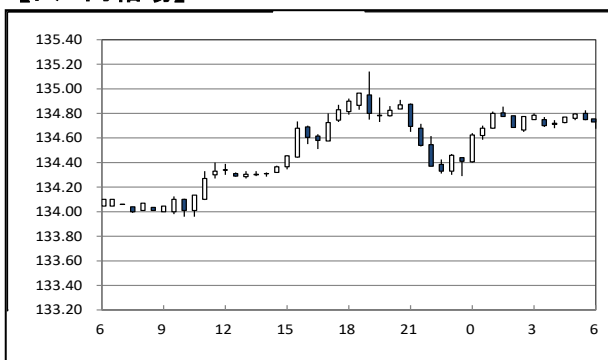
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
4月19日	13:30	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・確報	2月	4.6%/-0.5%
	15:00	英 CPI(前月比/前年比)	3月	0.8%/10.1%
	15:00	英 CPIコア(前年比)	3月	6.2%
	18:00	欧 CPI(前月比/前年比)・確報	3月	0.9%/6.9%
	18:00	欧 コアCPI・確報	3月	5.7%

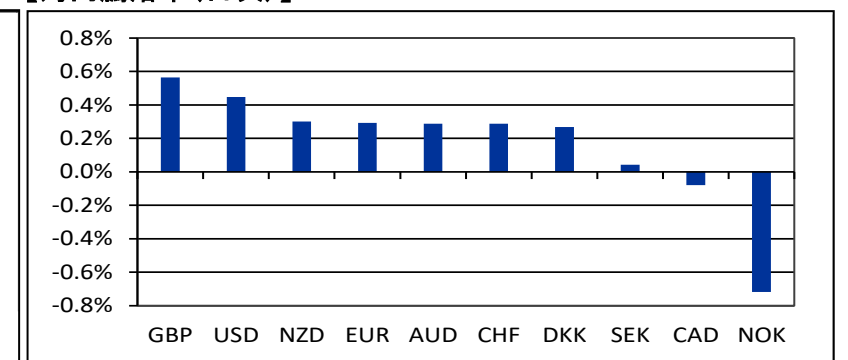
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
4月20日	08:50	日 貿易収支	3月	-¥1294.8b
	21:30	米 新規失業保険申請件数	15-Apr	240k
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況	4月	-19.3
	23:00	米 中古住宅販売件数	3月	4.50m

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	134.10-135.20	1.0900-1.1010	147.00-148.10

【マーケットインプレッション】

昨日のドル円は堅調に推移。英3月CPIが予想を上回ったことを受け、ポンド円の上昇をサポートをドル円も上昇。1か月ぶりの135円台を付けるも、心理的な節目での利益確定売りもあり、134.30付近まで下落。その後米金利上昇とともに、ドル円も反発し、134.70レベルでクローズ。来月初のFOMCを控えて、足元では米FRB高官から追加利上げを支持する発言が相次ぎ、米金利上昇を背景にドル円は底堅い展開か。日銀の追加政策修正期待の後退を受けて、ユーロ円やポンド円などのクロス円も含めて対主要通貨全般で円売りが強まっていることも、ドル円上昇のサポート材料となりそう。チャート上は3月下旬からの緩やかなドル円上昇トレンドが継続中。一方で、節目の135円台に一時乗せたことから、短期的な達成感で上値ではドル売り円買いも出やすいか。本日経済指標では、米4月フィラデルフィア連銀景況の発表が予定されている。先週のNY連銀製造業景気指数に続き、景況感の改善を示す内容となるかに注目。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 山岸・逸見